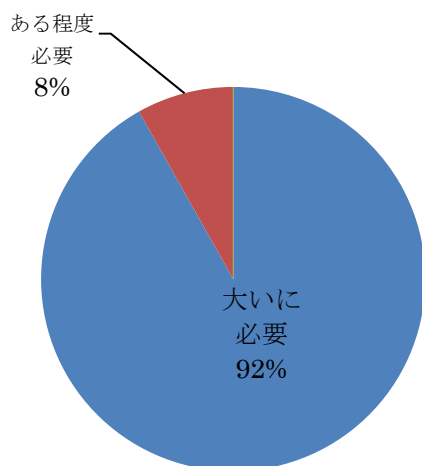


## 京都大学文学部卒業生および文学研究科修了生に関するアンケート

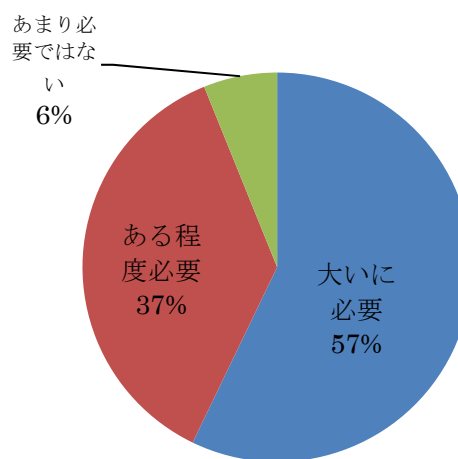
文学部・文学研究科の同窓会組織として京大以文会がある。平成22年2月20日に開催された京大以文会東京支部総会において、多様な業種・職種の受け入れ先関係者を対象として、最近の卒業生・修了生についてのアンケート調査を行った。以下はその結果と分析である。

### 問1 文学部・文学研究科の教育に関して何を期待されていますか？

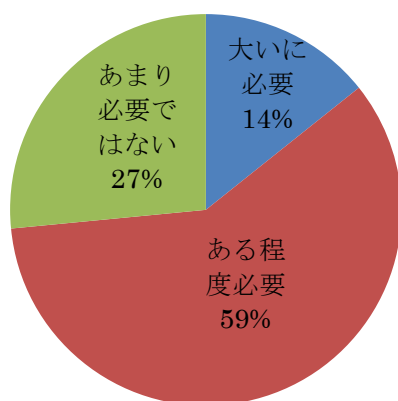
1 基礎的学問・研究能力を身につけさせることが必要である



2 社会人としての教養の涵養が必要である



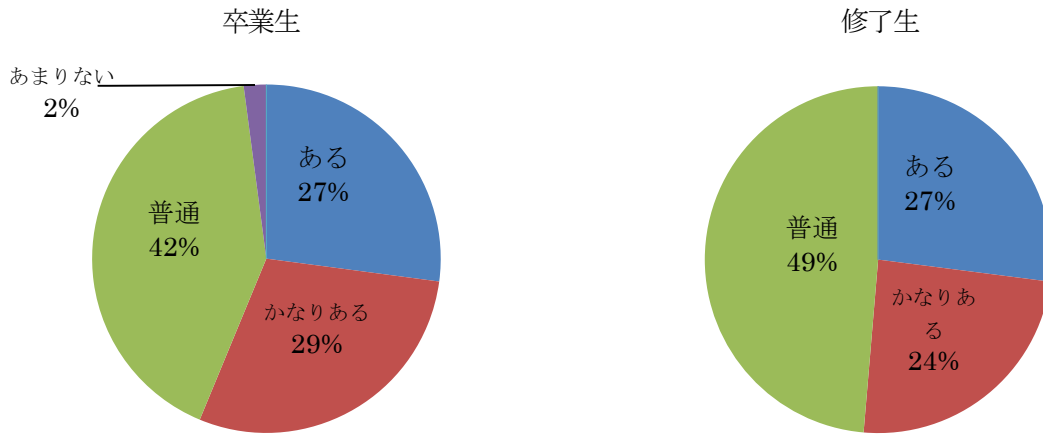
3 実務的、実用的な能力を身につけさせることが必要である



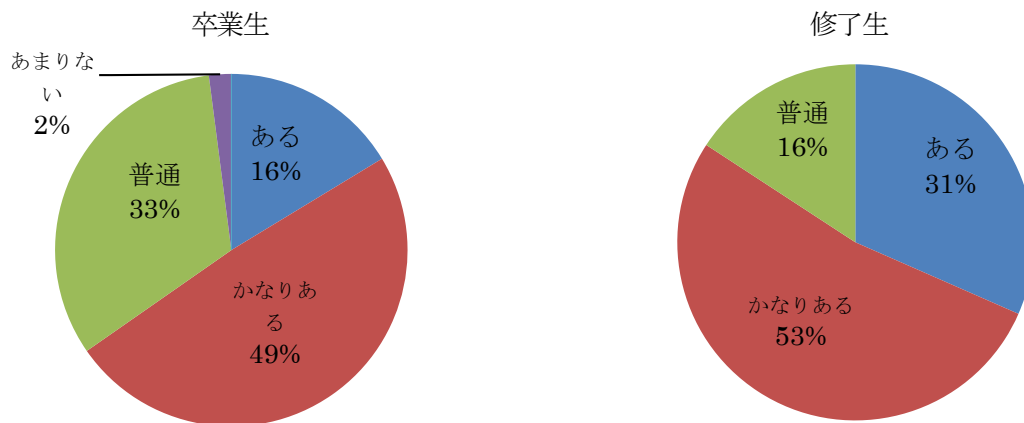
受け入れ先関係者からの文学部・文学研究科の教育に関する期待については、「基礎的学問・研究能力を身につけさせることが大いに必要である」という回答が92%に達する。その一方で、「社会人としての教養の涵養が大いに必要である」という回答は57%、「実務的、実用的な能力を身につけさせることが大いに必要である」という回答は14%であった。基礎的学問・研究能力の育成にもっとも期待が高く、実務的・実用的な能力の育成はそれほど求められていないことがわかる。基礎的学問・研究能力の育成を重視することは、文学部・文学研究科のアドミッションポリシーとも一致し、関係者ならびに社会の期待に沿った教育が実施されていることがわかる。

問2 文学部の卒業生と文学研究科の修了生を各々どのように評価されていますか？  
 (ご自身を含めてお答え下さって結構です。)

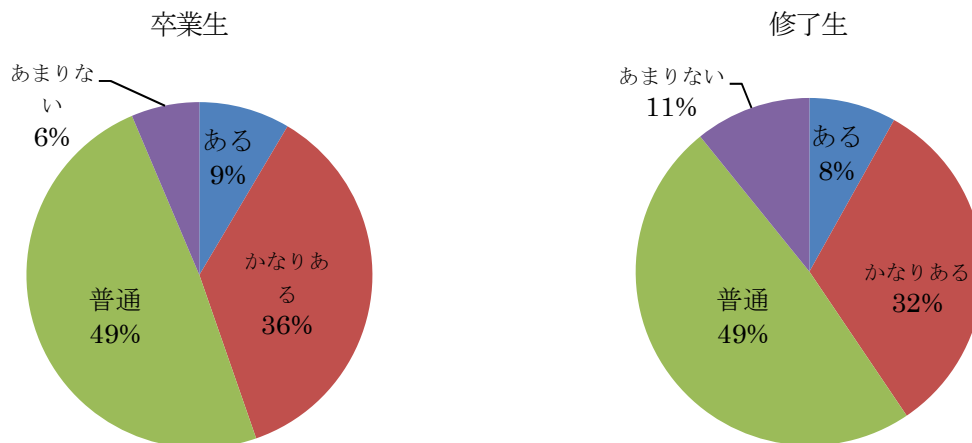
4 社会人としての教養がある



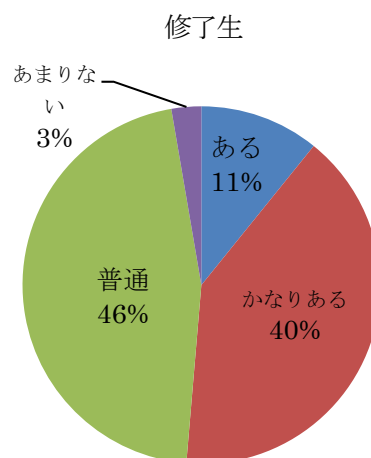
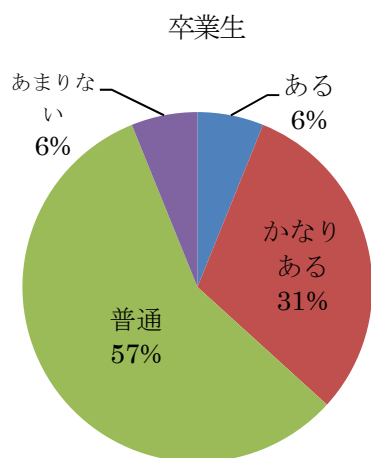
5 専門知識がある



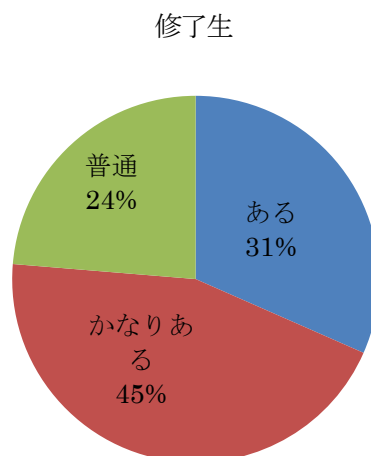
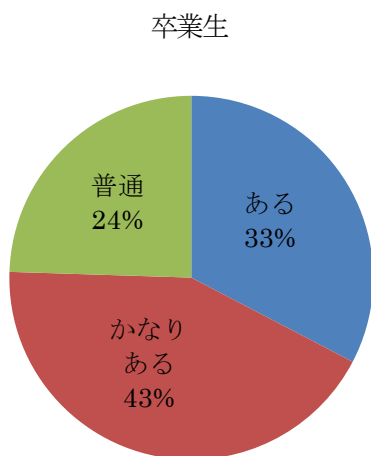
6 社会的適応性がある



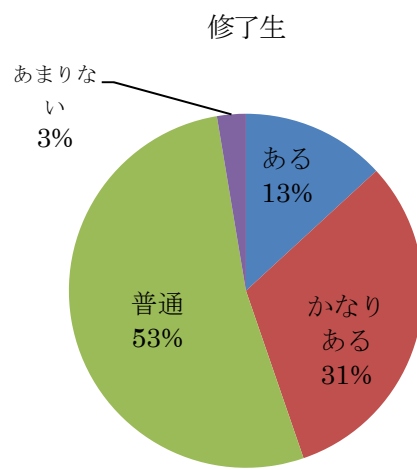
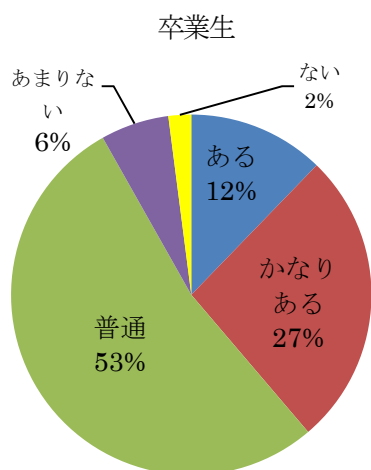
7 国際性がある



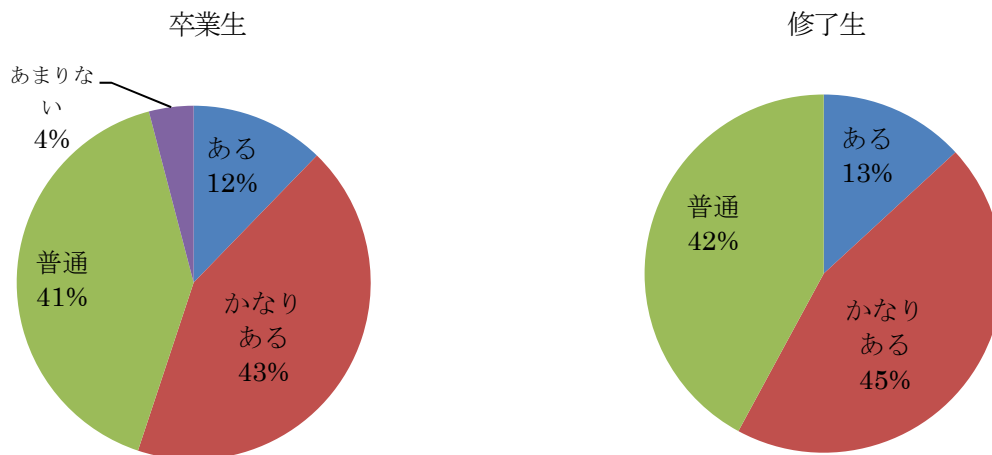
8 自主性がある



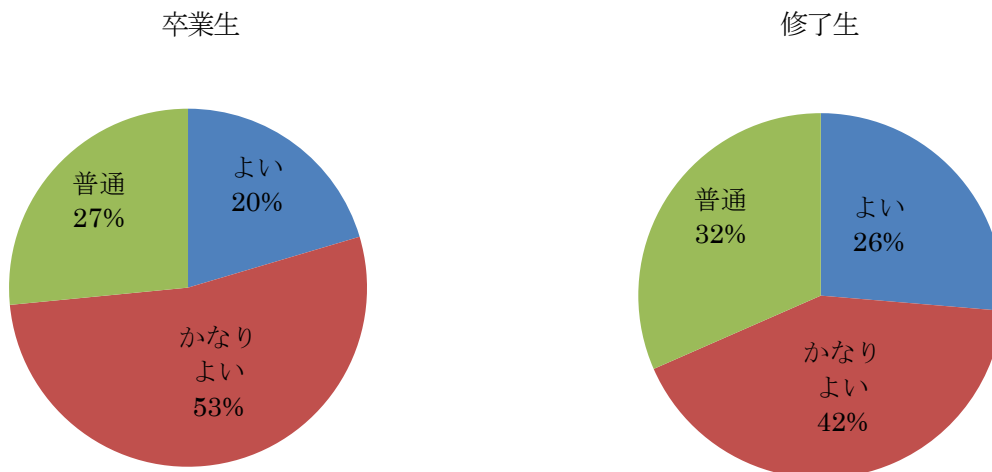
9 リーダーシップがある



10 企画力がある



11 総合評価



卒業生・修了生に対する評価としては、総合評価で、「よい」と「かなりよい」の合計が73%（卒業生）、68%（修了生）となっており、「悪い」「かなり悪い」という回答はまったく見られない。卒業生・修了生は全般的に高く評価されている。

個別項目として評価を問うた7項目（「社会人としての教養がある」、「専門知識がある」、「社会的適用性がある」、「国際性がある」、「自主性がある」、「リーダーシップがある」、「企画力がある」）についても、「悪い」「かなり悪い」という回答は少ない（両者の合計が最高で11%）。これらの項目の中で、とりわけ「専門知識がある」「自主性がある」「企画力がある」という点が高く評価されていることは、「自学自習」「自由の学風」を標榜する京都大学の理念が教育においてもよく実践されていることを示している。

問3 よろしければ、あなたがしておられる（しておられた）お仕事の種類と職種をお教え下さい。

人数	業種	人数	職種
5	広告代理店	5	管理職 教員 PR/広報
4	書籍・雑誌出版	3	総務/庶務/アシスタント 営業/営業管理 科学者/研究者 マーケティング
3	幼稚園/保育園/小中高等学校 短大/大学/大学院/専門学校 銀行/証券/保険などの金融サービス 製造業 新聞社	2	人事/人材育成 法律/法務関係 出版/編集デザイン
2	テレビ/ラジオ 政府/官公庁/地方公共団体 建設/土木 旅行業 年金	1	ソフトウェアエンジニア 著述業 宗教家 記者 監査 物品調達
1	建築/設計 ダイレクトマーケティング/販売促進 法律/法務 製薬/バイオテクノロジー 卸売/小売 宗教団体 PR/広報 商社 石油		